

.....

## 日本放送協会 理事会議事録

(2023年 6月12日開催分)

2023年 6月30日(金)公表

.....

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2023年 6月12日(月) 午前10時40分～11時00分

<出席者>

稲葉会長、井上副会長、小池専務理事、竹村専務理事、  
山名専務理事、根本理事、中嶋理事、  
安保理事、熊埜御堂理事、山内理事、寺田理事・技師長  
大草監査委員

<場所>

放送センター役員会議室

<議事>

稲葉会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

(1) 国際放送番組審議会委員の委嘱について

2 報告事項

(1) 令和4年度業務報告書の構成および今後のスケジュールについて

(2) 今後の設備投資における開発投資の基本方針について

(3) 「技研公開2023」実施結果について

#### (4) 放送番組審議会議事録 (資料)

### 3 審議事項

#### (2) 第1426回経営委員会付議事項について

#### 議事経過

##### 1 審議事項

#### (1) 国際放送番組審議会委員の委嘱について

(中嶋理事)

国際放送番組審議会委員の委嘱について、審議をお願いします。

高祖歩美氏 (情報・システム研究機構国立遺伝学研究所NBRP広報室長) に2023年7月1日付で新規委嘱します。また、仲本千津氏 (社会起業家、株式会社RICCI EVERYDAY代表取締役COO) に同日付で再委嘱します。

なお、佐藤たまき氏 (古生物学者、神奈川大学理学部生物科学科教授) は6月30日付で、任期満了により退任されます。

本件が了承されれば、明日開催の第1426回経営委員会に諮ります。

(会長)           ご意見等がありませんので、原案どおり了承し、明日開催の第1426回経営委員会に諮ります。

##### 2 報告事項

#### (1) 令和4年度業務報告書の構成および今後のスケジュールについて (経営企画局)

「日本放送協会令和4年度業務報告書」の構成および今後のスケジュールについて、報告します。

NHKの業務報告書は、放送法第72条に基づき、毎年度の事業の実施結果について取りまとめるもので、NHKの業務について対外的に報告する唯一の公式文書です。業務報告書は、放送法に規定された各業務

の実施状況について、網羅的かつ客観的に、NHKの主観的な評価を加えることなく記載すべきものとして編集しています。NHKは業務報告書を、事業年度経過後3か月以内、つまり6月末までに、監査委員会の意見書を添えて、総務大臣に提出しなければならないことになっています。提出後は、総務大臣の意見が付されたうえで、内閣を經由して国会に報告されることになっています。

令和4年度業務報告書の特記事項を説明します。

特記事項は、中期経営計画の2年目として、大規模な番組改定、NHKプラスの24時間提供、営業活動の抜本的な構造改革、人事制度改革などの業務を遂行したこと、中期経営計画を修正し、「安全・安心を支える」「あまねく伝える」の強化や、受信料額の1割値下げなどを示したこと、業務の諸改革を検証し発展させるための取り組みを開始したこと、放送法改正を受け、関連事業持株会社の設立や、割増金の規定への対応などを行ったこと、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して事業を継続したこと、ウクライナ情勢について、視聴者に必要な情報をお届けしたことなどです。これらについては、事業の概況を記載した報告書の第1章に特記するとともに、各業務の実施状況を記載した第2章以降に詳しく記載しています。

業務報告書の構成を説明します。

業務報告書に記載する事項は、放送法施行規則第30条に定められており、例年、その規定に沿った章立てで作成しています。

「第1章 事業の概況」、「第2章 放送番組の概況」、「第3章 放送番組に関する世論調査及び研究」、「第4章 営業及び受信関係業務の概況」、「第5章 視聴者関係業務の概況」、「第6章 放送設備の建設改修及び運用の概況」、「第7章 放送技術の研究」、「第8章 業務組織の概要及び職員の状況」、「第9章 内部統制に関する体制等及びその運用状況」、「第10章 財政の状況」、「第11章 子会社等の概要」および「第12章 その他」を記述し、「資料編」として53点の資料を添付する予定です。

今後は、次回の理事会で内容を審議していただき、了承されれば6月27日開催の第1427回経営委員会に提出する予定です。経営委員会

の議決が得られた後に、監査委員会の意見書を添えて、財務諸表とともに総務大臣に提出し、公表します。

以上の内容は、明日開催の第1426回経営委員会に報告します。

(会長) 役員の方々は、報告書について、担当領域の記載に誤りがないか確認してください。

(2) 今後の設備投資における開発投資の基本方針について

(経営企画局)

今後の設備投資における開発投資については、今回お示しする基本方針に基づき、対応していきたいと思います。

開発投資の基本方針は、次の4点です。

○厳しい財政状況の改善に寄与するものであること。

○オールIP化、ソフトウェア化、クラウド化等の世界の潮流に的確に乗りつつ、かつ放送を牽引してきたNHKの強みを維持・強化させるものであること。

○単に放送の設備・既存のプロセスを置き換えるものではない、新しい時代のスタンダードづくりに貢献するものであること。

○開発投資に当たっては、分散的なイノベーションに備え、柔軟な考え方を持つこと。

今後、経営層でこの基本方針に沿った工程表を共有したうえで、個別事案を決定していく形で進めていきます。

(寺田理事・技師長) 基本方針に沿って開発投資を提案し、役員間でしっかりと議論ができるようにしていきたいと思います。

(竹村専務理事) 経営としてどのような決定プロセスで進めるべきか、また、成果をどのように検証していくのかについても、具体的に検討していただきたいと思います。

(会長) 環境の変化が激しく、予算の制約がある中で、最適な

設備投資を実施していくという基本方針は、これまでの考え方を180度変えるものだと思います。これまでのように老朽化した設備の一括更新などではなく、新しい技術を活用してよりよい設備を作れるよう、一つ一つの事案について柔軟に検討していかなければいけません。そうすれば、予算の制約がある中でも新しい設備投資が可能になると思います。この考え方をNHKとして定着させていきたいと思っています。

### (3) 「技研公開2023」実施結果について (放送技術研究所)

「技研公開2023」の実施結果について、報告します。

昨年は来場者を事前予約者に限定しましたが、今年は事前予約なしで開催しました。5月30日(火)から6月4日(日)までの6日間で、昨年より1,870人多い9,074人の方にご来場いただき、視聴者をはじめメーカーや民放、総務省など関係者の皆さまに、放送技術研究所の最新の取り組みをご覧いただきました。また、展示の動画を掲載した特設サイトへのユニークブラウザ数は、一般公開期間の4日間で昨年より3,649多い17,876でした。

今年は「メディアを支え、未来を創る」をテーマに、直近の放送サービスやコンテンツ制作を支える技術や、「Future Vision」で掲げた未来のメディアを創造するための技術を、実用段階のものから短期・中長期の研究開発の成果まで、14項目を展示しました。来場者アンケートでは、地上放送の高度化やWebベース放送メディア、ホログラフィックディスプレイ、AIによる番組映像自動要約システムなどの展示などに高い関心が寄せられ、自由記述では「直近のものから未来的なものまで楽しめた」、「時代の変化に応じて研究内容も進化していて納得感があった」などの意見をいただきました。

3次元データによるイマーシブメディアの体験展示では、ロックミュージシャンのポリュメトリック映像の視点を切り替えて、正面・床面の大画面映像を22.2ch立体音響とともに提示しました。来場者から

は、「没入していて体が持っていられる」、「コンテンツの作り方が根本的に変わりそう」など、将来に期待を寄せる意見をいただきました。

講演では、外部有識者によるAIとバーチャル体験に関する特別講演と、職員による学生にも分かりやすい3次元映像などに関するプレゼンテーション、ラボトークを実施しました。聴講者からは、「難しい内容を噛み砕いて分かりやすかった」、「初めての分野でも学びが多かった」など、好意的な意見をいただきました。

視聴者リレーション活動としては、映像技術をVR等で楽しく体験できるファミリー向けイベントや、BS4KやNHKプラスのプロモーションを実施し、受信料で成り立つNHKの技術開発や放送サービスへの理解を深めていただきました。

来場者からいただいた幅広いご意見を参考にして、今後の研究開発や実用化、オープンイノベーションによる内外との連携に反映していきます。

#### (4) 放送番組審議会議事録（資料）

##### (メディア編成センター・国際放送局)

メディア編成センターと国際放送局から、中央放送番組審議会、国際放送番組審議会、地方放送番組審議会（関東甲信越、近畿、中部、中国、九州沖縄、東北、北海道、四国）の2023年4月開催分の議事録についての報告。

### 3 審議事項

#### (2) 第1426回経営委員会付議事項について

##### (経営企画局)

明日開催の第1426回経営委員会の付議事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として「国際放送番組審議会委員の委嘱について」です。報告事項として「令和4年度業務報告書の構成および今後のスケジュールについて」です。その他事項として『総務省 デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会「公共放送ワーキンググル

ープ」について』です。

(会 長)           ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2023年 6月27日

会 長    稲 葉 延 雄